



### 神奈川大学フロンティアクラブ会報

発行日 2016年9月9日  
 編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ  
 組織・広報専門委員会  
 事務局 神奈川大学 総務部校友課内  
 〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
 TEL.045-481-5661(代)  
 FAX.045-481-2741

第 26 号



2016年度 村橋・フロンティア奨学金  
奨学生採用証授与式

前列左4人目から、兼子学長、村田会長、正野理事長

# 奨学生採用証授与式 開かれる

平成28年度フロンティアクラブ奨学金の授与式が7月6日、横浜キャンパス1号館で開かれ、村田龍也会長を始め学校法人の正野幸延理事長や兼子良夫学長など法人幹部が出席して行われた。村田会長は次のように述べ、奨学生を祝福した。

「奨学生の皆さん、おめでとう。このフロンティア奨学金は、1939(昭和14)年に神大の前身である横浜専門学校を卒業し、社会で活躍された村橋三好さんから大学に寄付していただいた基金に、大学当局やフロンティアクラブ会員の寄付金を加え99(平成11)年に「村橋・フロンティア奨学金」として創設したものです。以来、本学まで毎年10人の学生に給付してきました。東日本大震災1年後の12(平成24)年から14(同26)年は、被災学生合計12人にも給付しました。

今年の奨学生10人は、応募者65人の中から選ばれた、いずれも明確な進路目的を持つ勉学意欲のある学生ばかりです。奨学生としての自信とプライドをもって、一生懸命に学生生活に取り組んで欲しいと思います。卒業後、社会で大いに活躍し、いつの日かフロンティア会員となつて、後輩の学生たちを支援する側に回ることができるよう期待しています」

## 親睦も深まった平成28年度総会

平成28年度フロンティアクラブ総会は2月20日、ホテル横浜キャメロットジャパンで開かれ約50人の会員が参加した。総会では平成27年度の事業報告や決算報告、平成28年度の事業計画や予算案などの議案が提出され、いずれも承認された。



ユーモアを交えた吉本監督の講演

総会後の記念講演は「下位常連チームから学生チャンピオンを育てるまで」と題して本学レスリング部監督で全日本学生レスリング連盟常務理事・強化委

員長の吉本収さんが、ユーモアを交えながら全日本学生選手権大会優勝や五輪強化指定選手を育てるまでの試行錯誤の苦労話を語り、和やかな雰囲気の内にと終了した。来賓として出席いただいた石積勝学長や小林孝吉

常務理事からご挨拶をいただいた。その後、フロンティア奨学生を交えた懇親会も開催され、会員相互の交流を深めた。

村田会長は「発足以来、今年で19年を迎えます。「開拓者精神をいつまでも忘れずに、慣習にとらわれず、新しいことに取り組もう」という熱い思いから名前がつけられました。その思いは奨学金給付、フロンティアサロンの開催などに現れています。今後もご協力ご支援をお願いします」と挨拶した。

### 平成28年度 村橋・フロンティア奨学金

ペインの長期派遣交換留学を希望しています。直接建造物を見学し、その建造物がどのような背景のもと作られたかなどの歴史についても学びたいため、現地の大学では、スペインの歴史学を学びたいと考えております。また、留学中にインターンシップに参加し、専門用語や知識を学び、日本では経験することが出来ない沢山のことを吸収したいと考えております。

神奈川大学の学生としての貴重な大学生活は、村橋・フロンティアクラブの皆様を支えられ、送ることが出来ているということを決して忘れません。フロンティアクラブの先輩方に対する感謝の気持ちを常に持ち、今後とも奨学生として日々精進し、残りの大学生活を充実したものにしていきたいです。そして、私自身が社会人になった時には、貴会の更なる発展とより多くの学生が充実した学校生活を送れるよう協力させていただきたいです。末筆ながら、重ねてお礼申し上げます。皆様のご健康と、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございます。

### 箱根交流会

## 第8回箱根交流会 ゴルフ会 優勝させて頂いて

副会長 實方誠一



優勝カップを手に御満悦の實方副会長(右)

第8回箱根交流会ゴルフ会で、運よく優勝の栄誉を頂きました。20年位前まではゴルフを一生懸命やっておりました。老眼になり、段々と下手になり、ここ数年体力も落ち、球は飛ばず、付き合健康ゴルフ状態でしたので、スコアはともかくたいへんに嬉しい優勝でした。

実は箱根交流会は、私の提案で実現した企画であります。それまでは、フロンティアの交流会はバスハイクでありました。なかなかなメンバーが集まらず中止を余儀なくされ、フロンティアクラブも危機的な状況にありました。当時運営委員間は殺伐とした感があり、「たまには一杯やりましょう」と言っても機会がなく、「保養所で、ついでにゴルフを」ということで企画させて頂きました。それから、和気あいあいとなり活気づき、今日に至っております。

ゴルフの3要素(トライアル理論)は①スイング②ゲーム(攻め方)③メンタルです。これが微妙に絡み合ってスコアとなります。コンペを長続きさせる3要素は①組合せは、お仲間②賞品は下位にも平等に当てる③スコアが悪くても優勝できるように各ホール、

箱根交流会の懇親会を一度経験して下さい。和気あいあいと笑いの絶えない異次元の宴会で、絆が深まりフロンティアの原動力になっております。(昭和48年工経卒)

### フロンティアサロン

#### 事務局からのお知らせ

- ★第91回フロンティアサロン(施設見学会及び交流会)★見学会  
▽日時 9月23日(金)13時30分、京急汐入駅改札前集合(またはJR横須賀駅改札前)▽見学 横須賀汐入ターミナルより艦船乗船→三笠公園※記念艦みかさ見学(ガイド付き)▽会費 2000円
- ★交流会 ▽日時 9月23日(金)17時30分より ※懇親会から参加の方は、現地集合▽会場 魚藍亭(京急・横須賀中央駅徒歩7分、横須賀市緑ヶ丘29、電話046-826-1055)▽会費 5000円 ※当日は、湘南信用金庫に在職の本学卒業生を交えた懇親会を行います。
- ★第92回フロンティアサロン ▽日時 平成28年11月16日(水)、18時より▽会場 神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター(みなとみらい線「みなとみらい」駅徒歩2分、横浜市西区みなとみらい2-3-1、クイーンズタワーA 14階)▽テーマ「環太平洋経済連携協定(TPP)とポストTPP」(第2弾)▽講師 一般社団法人日本貿易会 理事・総務グループ担当 小島孝夫氏(昭和51年貿易卒)▽会費 会員1000円、一般2000円 ※詳細は10月上旬に別途お知らせ。
- ★第93回フロンティアサロン ▽日時 平成29年1月18日(水)予定
- ★第94回フロンティアサロン ▽日時 平成29年3月15日(水)予定

### 箱根交流会

- ★紅葉と温泉を楽しむ懇親の会 ▽日時 12月2日(金)~3日(土)の1泊2日、午後5時現地集合(午後2時からチェックイン可)▽宿泊場所 神奈川大学箱根保養所(箱根町大字千石原1104-1、電話0460-84-9611)▽費用 宿泊(1泊2食付、お酒・特別料理代含む)8000円、懇親会のみ6000円 ※詳細は別途お知らせ。(ゴルフ会または懇親の会のみ参加も歓迎です)
- ★ゴルフの会 ▽日時 12月2日(金)・8時20分現地集合▽コース 富士カントリークラブ(御殿場市東山2472、電話0550-82-1616)▽会費 16,960円(キャディー付き、プレー代、賞品代含む、食事代は別)▽募集人数 7組(28人)▽参加資格 会員、神大教職員、神大卒業生 ※懇親会・表彰式は、神大箱根保養所で懇親の会の参加者と合同で行います。

鏡川 基晴

知るは楽しみなり



この度神奈川県 奈川大学フロンティアクラブに入会させていただきます。ただいた鏡川と申します。1972(昭和47)年生まれの44歳です。二浪して神奈川県第二工部電気工学科に入学、1年間の留年の後で無事卒業しました。自慢できる経歴ではありません。

ほうが多いと思います。その度にいろいろなことを学び、今ではちょっとしたことで動じなくなりました。人間いろいろ経験するとまだまだ成長できるんですね。

河田 郁夫

部活で卓球を堪能



昨年11月に卓球部OB会(卓友会)の会長に就任したのきっかけに、宮陵会本部に春原専務理事をお訪ねしました。宮陵会の色々な活動を伺う中でフロンティアクラブの活動についてもご説明を頂きました。設立から今日迄の活動に大いに賛同し、お仲間に加えて頂くことに巡り合い、その装置を販売することを目的に株式会社アグリ王を設立。新横浜に工場を開設し、代表取締役として活動しております。

杉本 隆

ビルで野菜を栽培中



1973(昭和48)年、北海道の上川町から入学生試験のため初めて横浜の地を訪れ、早や43年が経ちました。今はもう「浜っ子」です。入学した時は、学生運動が終

る望みは果たせず、横浜の奈良建設という建設会社に就職。総務、法務、人事と管理業務一筋で39年過ごし、現在は常務取締役を務めております。

未来型の農業として話題性が高く、メディアでも多く取り上げられております。新横浜のビルの一室に葉物野菜、食べられる花が、元気に育っています。見学は大歓迎です。是非一度、ご来場ください。(昭和52年法律卒)

ルや将来に役立つことばかりで、とても身につきます。苦手な科目は英語です。しかし英語は社会に出る上や海外との関わりでも重要な科目ですし、サークルでも必要な科目なので頑張りたいと思います。

心がけて、大学生活を謳歌していきたいです。

スペイン語学科1年 女子学生

この度は、村橋・フロンティア奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。村橋・フロンティア奨学金に携わる全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいでありたいです。偉大で名譽のあるこの奨学金に採用されたという事で気の引き締まる思いです。そして、奨学金を給付して頂いたことで、困難に立ち向かう勇氣や自信がついたよ

この度は、村橋・フロンティア奨学金の申請をさせて頂いた頂きましたところ、採用いただき、会員の皆様から深く感謝申し上げます。

経済学科1年 男子学生

この度は、村橋・フロンティア奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。村橋・フロンティア奨学金に携わる全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいでありたいです。偉大で名譽のあるこの奨学金に採用されたという事で気の引き締まる思いです。そして、奨学金を給付して頂いたことで、困難に立ち向かう勇氣や自信がついたよ

この度は、村橋・フロンティア奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。村橋・フロンティア奨学金に携わる全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいでありたいです。偉大で名譽のあるこの奨学金に採用されたという事で気の引き締まる思いです。そして、奨学金を給付して頂いたことで、困難に立ち向かう勇氣や自信がついたよ

国際経営学科2年 女子学生

この度は、村橋・フロンティア奨学金として採用して頂き心より感謝いたします。私は父子家庭で、現在はお父方の曾祖母、祖母、祖父と共に生計を共にしております。祖母は数年前に自宅で倒れたことを境に、誰かの手助けなしでは生活できない状態です。現在は、父の収入が生活の支えとなっております。しかし、父は生まれつき身体が弱く、すぐに体調を崩してしまいがちです。私は大学選択の際に、お金のかからない地元大学の奨学金を勧められました。私も家計の状態は良く知っていました。大学での学習を諦めきれず、無理を言いつつ入学させて頂いたのです。そのため、実家からの仕送りはなく、アルバイトと日本学生支援機構の奨学金で学費以外の生計を立てています。祖母、祖父、曾祖母に加え、私の学費の面倒を見てくれる父にはとても感謝しています。

私には、海外で働きたいという夢があり、そのために留学することを強く望んでいました。神奈川県は、比較的安く留学することができると知り、入学を決意しました。そして、今年の9月に台湾大学へ行くことが決まっています。しかしながら、父の収入だけでは、留学にかかる費用をととてもまかないきれませんでした。そこで私は村橋・フロンティア奨学金に応募することにしました。この奨学金が留学の費用を大幅に手助けしてくれただけで、父の負担を減らすことなく留学の準備ができるようになりました。私は台湾で中国語はもちろんのこと、台湾の企業文化について学びたいと考えています。帰国後は、HSK(中国語資格)6級取得を目指すことにしています。共に、台湾で学んだ企業文化を生かして、日本の経営文化を比較しながら経営学を学びたいと考えています。

# 「村橋精神」に感謝

平成28年度村橋・フロンティア奨学生から寄せられたお礼の言葉を紹介します。(その1)

機械工学科1年 男子学生

村橋・フロンティア奨学生に採用していただきありがとうございます。

申請時闘病中だった父は、この朗報を耳にすることなく他界してしまいました。最後まで家族を心配し、亡くなる二日前には「危ないから」と言いつつ、つらい体調をおして外出許可をもらい自宅にて自営の道具類の片づけをしてくれました。入院中では少しでも体力をおとさないようにと、身体は不自由でも自分で出来る事は自分で行い、体調をみて柔軟体操などを欠かさなようにしていました。最後の最後まで前向きに闘病し、家族のことを思ってくれた父でした。仏前に報告し、父の頑張り

に負けないよう頑張らなくてはと、身が引き締まる思いです。

現在アルバイトをしながら(KUANT)サークルに所属して、学生フォーミュラの活動をしています。私は機械班で、車両のためにフライスなどでパーツを加工しています。初めはとも時間がかかったり間違えたりして、パーツを駄目にしてしまうこともありましたが、苦勞して作り上げたパーツが車両本体にとりつけられるのを見たとき、とても達成感を感じることが出来ました。

スポンサーに付いていただいているサークルですし、危険な道具や高額な機械を使わせていただいているので、規則や期限、礼儀に厳しいサークルだと思います。その分真剣さも増し、先

輩方や同期と時間を共にする事が多く、いい刺激もいただき

一体感もあり、とても充実した日々を送っています。社会に出る前に必要な事を多く学べるサークルだと思います。今は一年生なのでたいした役割ではありませんが、二年、三年、四年と

なるに従い、今の先輩方のように少しずつ重要な作業も出来るように学んでいきたいと思っています。勉強では高等学校までの学び方とはだいぶ違うので、最初は戸惑う事もありましたが、より専門的な事を学べるので興味深いです。

## 村田 健一 一日二日を大切に



私の学生生活は、校門をくぐる前に雀荘のドアを開けるような生活とバイトに明け暮れた、決して真面目とはいえないものでした。

それでも、1981(昭和56)年に貿易学科を卒業後、生命保険会社に就職し、営業職に就きました。当時の先輩から言わ

きました。さらに10年後に、友人に会社を分割して現在に至っております。

これまでの人生を振り返って、今の学生に伝えたいことは「何でもいから一つのことに集中し、一生懸命に学んだことは必ず後の人生に(役立つように)返ってくる」と思うので、一日二日を大切に生活して欲しいと言います。

微力ですが母校の益々の発展に貢献できればと思っております。貴会の益々のご繁栄を祈念しております。(昭和56年貿易卒)

## 坂本 英夫 学生時代の思い出



学生時代の思い出と言ったら、マジシャンと期末試験やアルバイトに明け暮れたことなどです。

期末試験の前日には、それに備えて、授業で習った重要事項

を纏めたノートを持ち寄って数人(4~5人)が集まり勉強らしきことを始めるのですが、つ

いお互いの目が合うと「チョットだけやろうか」と言うことで、マジシャンが始まってしま

出そうだという個所を頭に詰め込み、朦朧とした状態で登校するので、結果は自ずと知れたものです。

試験が終わって、内心は赤点かも知れないと思ながらも「楽勝、楽勝」と周りに聞えよ

現代ビジネス学科2年 女子学生

この度は、平成28年度村橋・フロンティア奨学生に採用していただき、心より感謝申し上げます。私の家庭は、母、兄、私の3人家族です。兄も私立大学に通っています。私の母は、農業関係の自営業をしています。会社を立ち上げたばかりという事や、農業という事もあり、収入がとて不安定です。そのような理由から母にはあまり負担をかけたくないで、私は家賃や生活費はアルバイトを2つ掛け持ちして、何とか自分で生活しています。そんな中、このような素晴らしい奨学金を給付していただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、公認会計士になりましたという夢を持ってこの神奈川大学に入学しました。1年生の時は1年間、新聞奨学生という制度を使い、新聞配達をしながら学校に通っていました。大学の授業や課題と朝夕刊の新聞配達を両立するのはかなりきつく、睡眠時間も毎日2~3時間程度でし

た。その中では夢のための勉強をし始めることが出来ず

いました。睡眠時間の少なさと、かなりの疲労で体調を崩し、ドクターストップがかかり、新聞配達を続けられなくなり、今年の3月でやめざるを得なくなりました。4月からは、奨学金を借りつつ、アルバイトを2つ掛け持ちしています。1年生の時よりもたくさん時間を使えるようになり、簿記や会計について勉強できています。体調も大分良くなりました。2年生の後期からは、会計のゼミに入り、より詳しく会計について勉強できる事をとても楽しみにしています。公認会計士の資格を取るのは簡単なことではないですが、これからもっとたくさん勉強して夢に向かって進んでいきます。

最後に、今回村橋・フロンティア奨学生に採用していただき、本当にありがとうございます。心から感謝の気持ちを込めて、村橋・フロンティア奨学生であることに誇りを持ち、意味のある充実した大学生活を送ります。

## 杉本 憲昭 よき先生と仲間との出会い



私が大学に入学した1959(昭和34)年は、日本の激動期のはじまりであった。学内にあつても安保改定の波が学生運動にも反映され、学生たちは学内から街頭にも出た。

私は山田操先生の「社会構造論」のゼミを選択した。ゼミ学生は貿易科の岸本光造君も加わ

り、女子1人、男子7人であった。ゼミと同時にクラブは「社研」に入部し、岸本君は新聞学会へ入部。部室も新聞学会と社研が隣同士で、当時の安保問題について熱く議論した。山田先生は日本の社会矛盾は農村改革でしか解決できないのかと、農村調査を毎年7~8月にかけて長野県や山梨県、津久井地域と調査を重ねていた。

こんな経験から生まれた津久井の地域を変革すべく、自分の人生もここに決めた。同級生の岸本光造君は神大初めでの衆議院議員となり、活躍した。法研代表の宇野峰雪さんは、神大初めての弁護士として横浜弁護士会で、のち活躍する。私も土着の議会議員として4期務めた。

大学ではよき先生に学びよき友を多くつくり、自分の将来もつくる事ができたと思う。今では神大で学んだことを誇りに思っています。(昭和38年法科卒)

(昭和42年経済卒)

フロンティアクラブ会員紹介

田中 孝治

3年で卒業単位を取得



1973 (昭和48) 年入学、52 年度工学部 第二機械工 学科を卒業致しました。現在は 第二部(夜学)が廃止になって いることをお聞きし、時代の変 化を感じております。

出身は山形県の工業高校で進 学校ではないため、卒業後は大 和市の200人程度の自動車プ レス部品製造会社に入社致しま

に「お先に」という訳にはいき

した。夜学に通っていた先輩も おり、私も会社の配慮を得て夜 学に通わせて頂くことになりま した。先輩からは「3年以内に 卒業単位を何としても取らない と卒業できなくなるぞ」とのア ドバイスを受け、定時より30分 早く退社させて頂き、遅れそう な時はタクシーを利用して駅 に向いました。

その意味が3年後になり分か りました。仕事に慣れ、担当も 与えられ今までのように無責任

飛山 晴彦

神大は私の救世主



私は、1 985(昭和 60)年経済 学部経済学 科を卒業し

ました。部活はヨット部に在籍 しました。部活は鈴木芳徳ゼミに所属 させて頂きました。高校卒業時 私の母は重病で毎日が介護の 日々、大学進学などとは言える 状況ではありませんでした。や つつ状態も良くなり、恥ずかし ながら2浪して神大に入学しま

西森 義博

母校の発展を皆様と共に



1965 (昭和40) 年4月、私 は外国語学 部英語英文 学科の第一期生として入学しま した。当時、日本の英語界の重 鎮で、岩波の英和辞典で知らな

い人はいない岩崎民平先生を学 部長に、須藤兼吉先生を始めと する高名な国内外の教授陣が揃 っていました。

当時は思い出すと、1クラス は50人足らずで2クラス。女性 が3分の1もいるというのでキ ャンパス内で注目される話題の

新学科でした。地方出身者が約 八割と圧倒的に多く、毎日の授 業は楽しく和気あいあい。出会 いから50年以上経った今もクラ ス会は続いています。

卒業後は憧れの語学出版社に 就職しました。しかし翌年、公 務員に転向、神奈川県庁に奉職 しました。英文卒が法律行政職 へ転職という選択は、宮崎県庁 に勤める父親の影響もありまし

く経済界より地方自治の社会づ くりに参加したいという気持ち からでした。

県では青少年行政や広報、商 工、企画政策、環境、農政、保 健福祉行政など様々な分野を経 験し、振り返ってみると本当に 充実した公務員生活でした。

一昨年、縁あって学校法人神 奈川大学の常任監事に就任しま した。卒業して45年ぶりに見る 母校の変貌に驚きました。総合

大学としての今日の礎を築かれ た先輩方のご尽力に敬意と感謝 を表すばかりです。

しかし今日、日本の大学を取 り巻く環境には厳しく、多く

の課題に直面しています。私は、 母校がこの課題を乗り越え、創 立100周年に向けて発展して いくために私も微力ですが全力 を尽くす決意です。

もとより、フロンティアクラ ブの皆様は母校の発展への寄与 を目的に活動されています。私 も今年度から会員にさせていただきますました。皆様と一つになっ

て活動できることをとても嬉し く思います。今後ともよろしく お願いいたします。

(昭和44年英文卒)

後実社会や大学が是非取り入れ て頂きたいシステムがあります。 これからは今までの恩義を神大 の為に尽します。

(昭和60年経済卒)

第86回フロンティアサロン講演 講師寄稿

関根 康生

未来環境テクノロジ(株)

よるんぐそ、下水道ワールドへ

(平成28年3月16日講演)

この度、歴史ある神奈川大学 フロンティアクラブに入会させ て頂き、ありがとうございます。 また第86回「神奈川大学産 学交流フロンティアサロン」の 講師としてお招きいただき、お 話をする機会を与えられ光栄に 存じます。

私は昭和48年3月、応用化学 科の第11期生として本学を卒業 し、以来都庁勤務39年。都の管 理団体に3年従事し、縁あって、 未来環境テクノロジ(株)に 職を得て1年半が経過しようと

して居ります。都庁時代は水質 汚濁防止(東京湾の浄化作戦) や下水道関連の仕事をしてまい りました。今年3月16日に開催 されましたフロンティアサロンの「ようこそ下水道ワールドへ」(Welcome to the sewerage world)とごうタイトルは、私 が都を退職した平成22年に上梓 させていただいた初版本の「は じめに」に載せましたフレーズ です。専門書やライセンズ本の 執筆はそれほど困難なことでは ないのですが、本の巻頭言の一 行には相当に悩みました。悩み 抜いた結果が前述のフレーズで した。

さて講演当日のお話の内容を

紹介させていただきます。普段、 ほとんど意識しない下水道、緑 の下の力持ちで見えない地下河 川(六角橋交差点から本学への 通学ルートの一部は、私の在学 中はドブ川でした。今は暗渠と なって下水道管が埋設されてい る)ともいわれる都市の静脈系 のライフラインについてさまざま な角度からお話申し上げます。 近代下水道の発祥地はヨコハマの居留地から始まり、開港 の地で英国人技師のブライトン の指導の下で行われたことなど。

一方、近代水道の発祥の地 は「水」に関しては日本のルー ツである。また手前味噌ながら、

下水道料金を踏み倒している ラボホテル(井戸を無届けで掘 り、タダで下水道に放流)に対 し、「安定同位体分析」の手法 を使って証拠をつきつけ、1千 万円単位の下水道料金を5年前 に遡って支払させた事などを お話いたしました。

都庁在職中に、美濃部、鈴 木、青島、石原の4知事を迎え ました。直近の二人の知事、猪 瀬、舩添を加えて6人の知事の 中で一人だけ下水道管のマンホ ールに潜った知事が居りました。 さて誰でしょうか。答えはまた お逢いした時に。ヒントは「意 外な人」です。お楽しみに。

(昭和48年応化卒)



持参の検査資料を使ってわかりやすく説明する関根さん